

児童発達支援 自己評価表

事業所名： 児童発達支援事業所 ハビー
サービス形態： 児童発達支援事業
評価実施日： 平成 29 年 11 月 30 日

チェック項目	回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい	法令を遵守したスペースを確保しております
職員の配置数は適切であるか	はい	法令で必要とされる配置数を確保しております
事業所の空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	はい	基本的にバリアフリーの配慮はしてありますが、ビルの構造上階段の上り下りの必要があります
事業所の空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	はい	シンプルな教室づくりにし、集中しやすい環境を整えております
業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	はい	日々の朝終礼で情報共有をし、教室会議にて目標設定や振り返りを行っております
支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		
支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		
保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	はい	保護者様へアンケート調査を実施し、業務改善につなげております
事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい	自己評価結果を当社のウェブサイトで公開しております
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	いいえ	第三者による外部評価は現在おこなっておりませんが、今後必要に応じて実施を検討していきます
職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい	様々な課題に沿って、指導員研修及び、児童発達支援管理責任者研修を実施しております
アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	はい	標準化されたアセスメントシートを使用し、定期的なアセスメントにより個別支援計画を作成しております
子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		

チェック項目	回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	はい	ご家族の希望や、アセスメント内容等を踏まえて個別支援計画を作成し、保護者様に説明、同意を得て支援を行っております
児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか		
児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	はい	保護者様から見直し等の要求があった場合は、適宜見直しを行い、計画に沿った支援を行っております
活動プログラムの立案を社内のチームで行っているか	はい	お子さまの状況等を共有、議論するケース会議をおこなっております
活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい	お子さまの特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせたプログラムや、促し方を工夫しており、成功体験を積み、自信につながるよう支援しております
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか		
日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい	日々の活動の記録をとり、プログラムの見直しや改善につなげております
定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	はい	3カ月に一度モニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題について保護者様と確認し、必要であれば個別支援計画の見直しを行っております
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい	サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者と、指導担当者を中心に参加しております
母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	はい	学校や保育所・幼稚園、地域の専門機関や医療機関との情報共有や相談、報告を行い、適切な支援を行えるよう努めております。また、外部専門家による研修等へ参加しております
(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		
移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(幼稚部、小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		
他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		
(地域自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		
保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	いいえ	保育所や幼稚園との交流は、支援時間の中での実施が難しいことから、いたしておりません

チェック項目	回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい	支援後のフィードバックや、個別に面談の時間を設ける等し、家庭での対応方法についてのアドバイスや保護者様からの相談に応じております また、保護者様向けセミナーを通じて、保護者様同士の連携を支援しております
保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		
定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		
子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		
定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい	定期的に活動内容や、イベントのご案内を事業所内に提示するなどの情報を発信しております
個人情報の取扱いに十分注意しているか	はい	個人情報が記載された書類やパソコン等は、鍵付キャビネットに保管しております
障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい	必要に応じて、視覚的情報等を利用したり、書類にふりがなを振るなど、情報伝達のための配慮を行っております
事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい	イベントを通じて地域住民等との交流を実施しております
緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者様に周知しております
非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい	定期的に、避難訓練等を行っております
事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	はい	契約時にアレルギーの有無や服薬状況等の情報を収集し、職員間で共有しております
食物アレルギーのある子どもについて、保護者に確認の上、適切な対応がされているか		
ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい	ヒヤリハット事例があった場合は、報告書を作成し事業所内で共有しております
虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい	虐待防止マニュアルを策定し、定期的に研修を実施しております
どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	はい	契約時に、重要事項説明書により、身体拘束についての説明をさせていただいております